

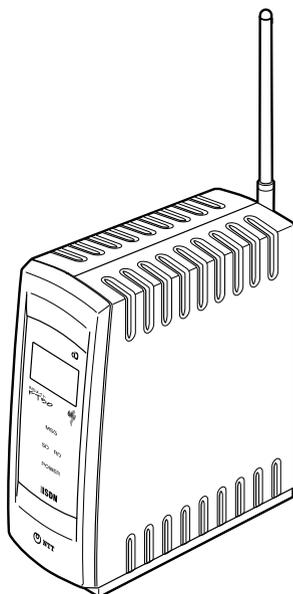
ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

INSメイトFT50 インターネット接続ガイド

このたびは、INSメイトFT50をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「インターネット接続ガイド」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

1
準備2
インターネット
接続準備3
インターネット
接続準備4
インターネット
接続準備5
インターネット
接続準備6
インターネット
接続準備7
接続準備8
1) 参照

Windows[®] 95は、Microsoft[®] Windows[®] 95 operating systemの略です。

Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。

Windows[®] Meは、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition operating systemの略です。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。

Windows NT[®] 4.0は、Microsoft[®] Windows NT[®] operating system Version 4.0の略です。

Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

Hayesは米国Hayes Microcomputer Products, Inc.の登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品のCD-ROMは日本語版OS以外の動作保証はしていません。

付属品のCD-ROMはWindowsとMacintoshの両方にご利用いただけます。

付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。

また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

目次

1 準備

インターネット利用までの手順	4
INSメイトFT50から接続する	6

2 Windows[®] 95で接続する

Windows [®] 95でインターネットを利用するには	7
必要な準備	7
Windows [®] 95	7

3 Windows[®] 98で接続する

Windows [®] 98でインターネットを利用するには	15
必要な準備	15
Windows [®] 98	15

4 Windows[®] Meで接続する

Windows [®] Meでインターネットを利用するには	23
必要な準備	23
Windows [®] Me	23

5 Windows[®] 2000で接続する

Windows [®] 2000でインターネットを利用するには	29
必要な準備	29
Windows [®] 2000	29

6 Windows NT[®] 4.0で接続する

Windows NT [®] 4.0でインターネットを利用するには	35
必要な準備	35
Windows NT [®] 4.0	35

7 Macintoshで接続する

Macintoshでインターネットを利用するには	40
必要な準備	40
Mac OS 8.1、8.5、8.5.1、8.6、9	40

8 ご参考

インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント	43
------------------------------------	----

インターネットに接続する一般的な手順です。

プロバイダへ加入する

- インターネットに接続するサービスを提供するプロバイダに加入します。
- プロバイダへの加入は、料金やアクセスポイントなどを調べて行ってください。
- プロバイダへ加入すると、ユーザ名、パスワード、DNSサーバのIPアドレス、アクセスポイントの電話番号などが通知されます。
- 詳細は、加入するプロバイダにお問い合わせください。



INSメイトFT50をパソコンに接続する（取扱説明書▶P34）

- パソコンに正しく接続して、電源を入れます。



必要なソフトウェアをインストールする

- TCP/IPソフトウェア、PPPモジュールなどの必要なソフトウェアをインストールします。



設定を行う

- INSメイトFT50を使用するための設定を行います。
- TCP/IPソフトウェア、PPPモジュールにプロバイダから通知された内容を設定します。

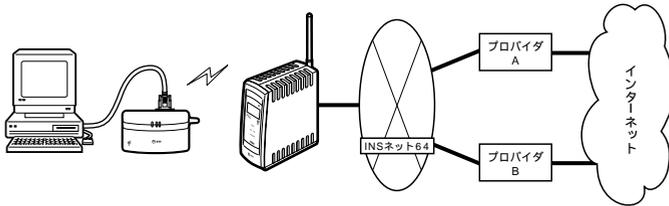


インターネットへ接続する

- PPPモジュールを使用してインターネットに接続します。
- インターネットのさまざまなサービスを利用するには、利用するブラウザやEメールなどのアプリケーションソフトが必要です。
- 詳細はソフトウェアメーカー、プロバイダにお問い合わせください。

インターネットとは

インターネットは網の目のように張り巡らされたネットワークで、世界中のコンピュータが結ばれています。一般の利用者は電話回線でインターネットプロバイダに接続し、インターネットプロバイダを介してインターネットに接続されています。INSメイトFT50またはワイヤレスパソコンアダプタにパソコンを接続すると、インターネットのさまざまなサービスをご利用いただけます。



(次ページへ続く)

INSメイトFT50から接続する

Windows® 95/Windows® 98/Windows® 2000の場合
(☛P7、15、29)

- パソコンを起動する
- モデム定義ファイルのインストールを行う
- ダイヤルアップネットワークのインストールを行う
- TCP/IPのインストールを行う
- 接続先の設定を行う
- TCP/IPの設定を行う
- インターネットへの接続

Windows® Meの場合 (☛P23)

- パソコンを起動する
- モデム定義ファイルのインストールを行う
- 接続先の設定を行う
- TCP/IPの設定を行う
- インターネットへの接続

Windows NT® 4.0の場合 (☛P35)

- パソコンを起動する
- モデム定義ファイルのインストールを行う
- 接続先の設定を行う
- インターネットへの接続

Mac OS 8.1、8.5.1、8.6、9の場合 (☛P40)

- パソコンを起動する
- TCP/IPの設定
- Open Transport PPPの設定
- インターネットへの接続

必要な準備

インターネットを利用するために、以下の準備が必要です。

	Windows® 95の場合
TCP/IPソフトウェア	Windows® 95に付属しています。
PPPモジュール	Windows® 95に付属しています。
WWWブラウザ・電子メール	フリーウェアや市販品のWWWブラウザソフトをご用意ください。
インターネットサービスプロバイダへの加入	インターネットにアクセスするサービスを提供するプロバイダに加入するのが一般的です。

Windows® 95をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。付属品のCD-ROMを使って行います。



お知らせ

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。
ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのインストールには、Windows® 95のCD-ROMまたは、フロッピーディスクが必要になる場合があります。

Windows® 95は、Microsoft® Windows® 95 operating systemの略です。

Windows® 95

Windows® 95を使ってインターネットにアクセスするには、以下の作業が必要です。

1

パソコンを起動する

パソコンの電源を入れ、起動します。
デスクトップ画面が表示されます。

2

[スタート]をクリックし、[設定]
[コントロールパネル]をクリックします。

[コントロールパネル]が表示されます。

2

モデム定義ファイルのインストールを行う

1 付属品のCD-ROMをパソコンの
ドライブに入れます。

メニュー画面が起動した場合は、[END]を
クリックしてメニュー画面を閉じてください。



(次ページへ続く)

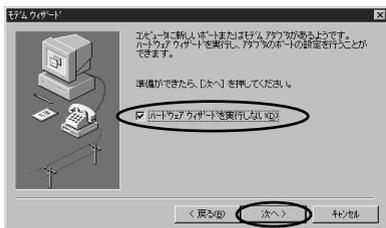
3 [モデム アイコンをダブルクリッ クします。

[モデムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
これまで、モデムがセットアップされていなかったときなどは、[モデムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されずに[モデムウィザード]が表示されます。手順4の[モデムウィザード]が表示されたところへ進みます。既に「INSMATE-FT50」が登録されている場合は[キャンセル]をクリックし、「ダイヤルアップネットワークを確認する」(P10)に進んでください。

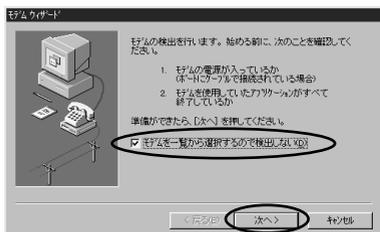


4 [追加] をクリックします。

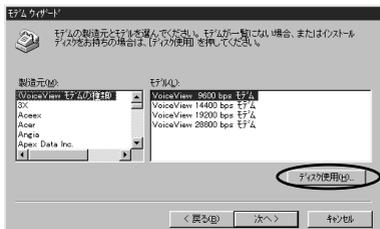
[モデムウィザード]が表示されます。
ここで、手順5の画面が表示された場合は、手順6へ進みます。



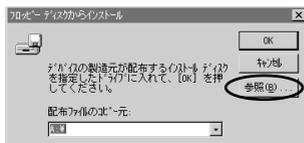
5 [ハードウェアウィザードを実行 しない] をチェックし、[次へ>] をクリックします。



6 [モデムを一覧から選択するので 検出しない] をチェックして、 [次へ>] をクリックします。



7 [ディスク使用] をクリックします。

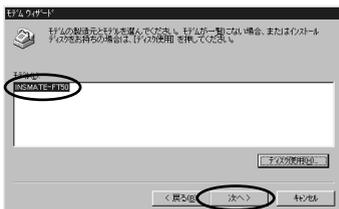


8 [参照] をクリックします。 「ファイルを開く」画面が表示されます。



9 CD-ROMをセットしたドライブ を指定し、[utility] フォルダを ダブルクリックして、[OK] をク リックします。(2回)

モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



10 「INSMATE-FT50」を選択し、
[次へ>]をクリックします。



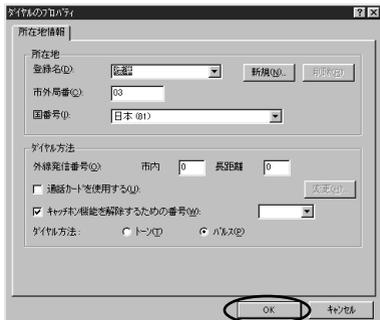
11 [モデムを接続するポート]の中
から、INSメイトFT50を接続し
たポートをクリックし、[次へ>]
をクリックします。

[所在地情報]の画面が表示された場合は、ご
使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]をク
リックしてください。



12 [完了]をクリックします。
選択したモデム定義ファイルが追加されてい
ることを確認してください。

13 [ダイヤルのプロパティ]をクリッ
クします。



14 [所在地情報]をご使用に合わせ
て正しく設定し、[OK]をクリッ
クします。

以上でインストールは完了です。

お知らせ

あらかじめ、ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPプロトコルがインストールされていることを確認してください。

インストールされていない場合は、「ダイヤルアップネットワークのインストールを行う」および「TCP/IPのインストールを行う」の手順に従ってください。

③ ダイヤルアップネットワークを確認する

1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックします。



ダイヤルアップネットワークがインストールされているときは、[ダイヤルアップネットワーク] フォルダが表示されます。

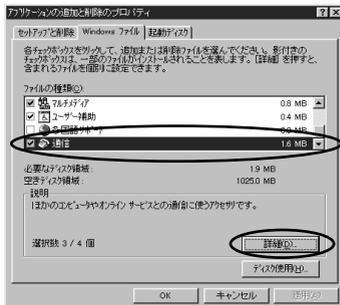


ダイヤルアップネットワークがインストールされていないときは、「ダイヤルアップネットワークのインストールを行う」(右記)に進んでください。
ダイヤルアップネットワークがインストールされていたときは、「TCP/IPを確認する」(P11)に進んでください。

④ ダイヤルアップネットワークのインストールを行う

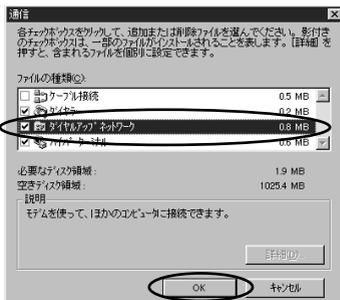
1 「コントロールパネル」の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されますので、画面上段の[Windowsファイル]をクリックします。

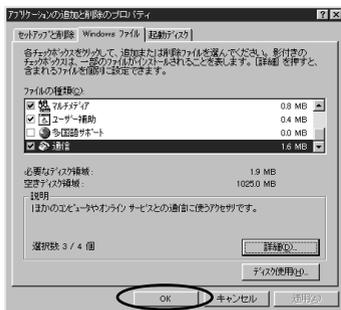


2 [ファイルの種類] から [通信] を選択し、[詳細] をクリックします。

「通信」画面が表示されます。



- 3 [ファイルの種類] の [ダイヤルアップネットワーク] をチェックして、[OK] をクリックします。「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。



- 4 [OK] をクリックします。Windows® 95のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。以上でインストールは完了です。Windows® 95を再起動することにより、ダイヤルアップネットワークが有効になります。再起動する際には、フロッピーディスクおよびCD-ROMをドライブから抜いてください。

5 TCP/IPを確認する

インターネットの接続に必要な「TCP/IP」がインストールされているかを確認します。

- 1 [コントロールパネル] の [ネットワーク] をダブルクリックします。「ネットワーク」画面が表示されます。

2 一覧に [TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] があるかを確認します。

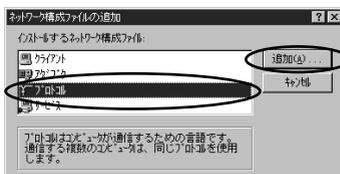
[TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] がいない場合 「TCP/IPのインストールを行う」(右記) に進んでください。
[TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] がある場合 [キャンセル] をクリックして、「接続先の設定を行う」(P12) に進んでください。

6 TCP/IPのインストールを行う

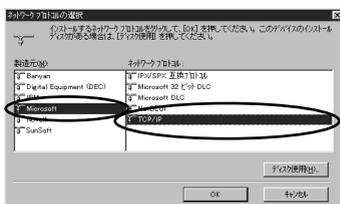
- 1 [コントロールパネル] の [ネットワーク] をダブルクリックします。「ネットワーク」画面が表示されます。



- 2 「ネットワークの設定」の [追加] をクリックします。「ネットワーク構成ファイルの追加」画面が表示されます。



- 3 [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されます。



(次ページへ続く)

- 4 [製造元] から [Microsoft] を選択し、[ネットワークプロトコル] から [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックします。さらに「ネットワーク」画面で [OK] をクリックします。

Windows® 95のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。「DHCPクライアント」画面が表示された場合は、[いいえ]をクリックしてください。Windows® 95を再起動することにより、「TCP/IP」が有効になります。再起動する際には、フロッピーディスクおよびCD-ROMをドライブから抜いてください。

7 接続先の設定を行う

- 1 [マイコンピュータ] を開き、[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックします。

[ダイヤルアップネットワーク] が表示されます。



[ダイヤルアップネットワークへようこそ] が表示された場合は、[次へ>] をクリックすると [新しい接続] ダイアログボックスが表示されます。手順3から設定を行ってください。

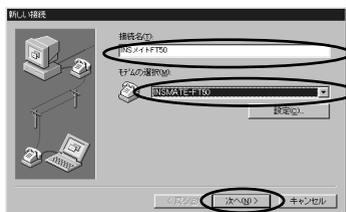
- 2 [新しい接続] アイコンをダブルクリックします。

[新しい接続] ダイアログボックスが表示されます。



- 3 [接続名] [モデムの選択] を設定します。

[接続名] は、ダイヤルアップネットワークに作成するアイコンの名前を入力してください。



- 4 [次へ>] をクリックし、接続先の電話番号を設定します。

アクセスポイントの電話番号を入力してください。

[国番号] は [日本 (81)] を選択してください。



5 [次へ>] をクリックします。



ダイヤルアップネットワークに作成されたアイコンの名前を確認します。

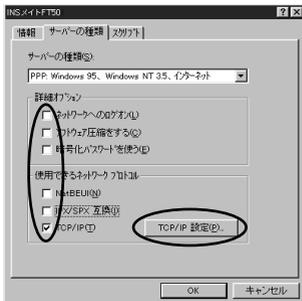
6 [完了] をクリックします。
ダイヤルアップネットワークに、作成したアイコンが表示されます。

8 TCP/IPの設定を行う

1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンをクリックし、ウィンドウのメニューの [ファイル] [プロパティ] をクリックします。
作成したアイコンのプロパティが表示されます。

2 [サーバーの種類] をクリックし、[詳細オプション] [使用できるネットワークプロトコル] を設定します。

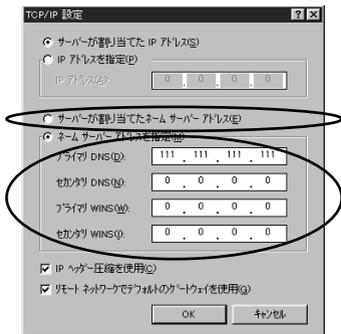
[詳細オプション] の各項目のチェックはすべてはしてください。
[使用できるネットワークプロトコル] は、[TCP/IP] のみチェックし、その他のチェックはすべてはしてください。



(次ページへ続く)

3 [TCP/IP設定] をクリックし、TCP/IPの設定を行います。

[ネームサーバーアドレスを指定] をクリックし、プライマリDNSにプロバイダから通知されたドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダから通知されていない場合などときは [サーバーが割り当てたサーバーアドレス] を選択したままにしてください。



2 [接続] をクリックします。接続中の画面が表示されます。



3 WWWブラウザなどのアプリケーションソフトウェアを起動します。操作は、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参照してください。

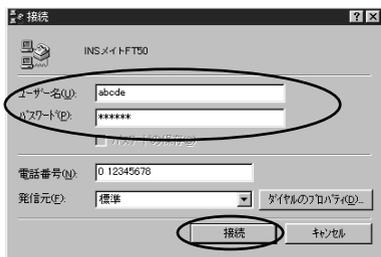
4 終了するときは、タスクバーの [ダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックし、[切断] をクリックします。

このあと、プロバイダへの加入手続きが完了していると、インターネットへのアクセスが可能となります。

4 各画面で [OK] をクリックし、設定を完了します。

9 インターネットへの接続

1 作成した接続のアイコンをダブルクリックし、[ユーザー名] [パスワード] を入力します。



お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、INSメイトFT50の電源スイッチをOFFにするか、INSメイトFT50の電源プラグおよび乾電池を抜いて切断してください。接続しているあいだは、接続時間分の通信料金が発生します。ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

必要な準備

インターネットを利用するために、以下の準備が必要です。

	Windows® 98の場合
TCP/IPソフトウェア	Windows® 98に付属しています。
PPPモジュール	Windows® 98に付属しています。
WWWブラウザ・電子メール	Windows® 98に付属しています。
インターネットサービスプロバイダへの加入	インターネットにアクセスするサービスを提供するプロバイダに加入するのが一般的です。

Windows® 98をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。付属品のCD-ROMを使って行います。



お知らせ

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。
ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのインストールには、Windows® 98のCD-ROMまたは、フロッピーディスクが必要になる場合があります。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® 98

Windows® 98を使ってインターネットにアクセスするには、以下の作業が必要です。

1 パソコンを起動する

パソコンの電源を入れ、起動します。
デスクトップ画面が表示されます。

2 [スタート]をクリックし、[設定] [コントロールパネル]をクリックします。 [コントロールパネル]が表示されます。

2 モデム定義ファイルのインストールを行う

1 付属品のCD-ROMをパソコンのドライブに入れます。
メニュー画面が起動した場合は、[END]をクリックしてメニュー画面を閉じてください。



(次ページへ続く)

3 [モデム アイコンをダブルクリッ クします。

[モデムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

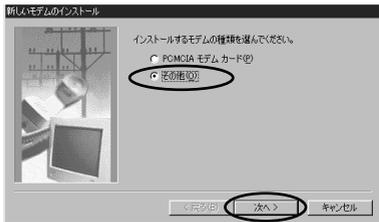
これまで、モデムがセットアップされていなかったときなどは、[モデムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されずに[モデムウィザード]が表示されます。手順4の[モデムウィザード]が表示されたところへ進みます。

既に「INSMATE-FT50」が登録されている場合は[キャンセル]をクリックし、「ダイヤルアップネットワークを確認する」(P18)に進んでください。

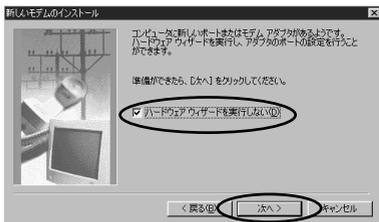


4 [追加] をクリックします。 [新しいモデムのインストール] が表示され ます。

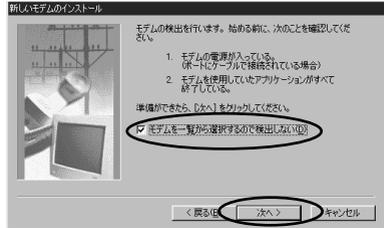
ここで、手順6の画面が表示された場合は、手順7へ進みます。



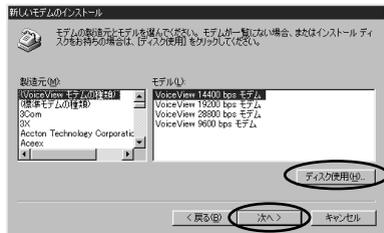
5 [その他] を選択し、[次へ>>] を クリックします。



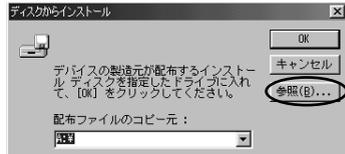
6 [ハードウェアウィザードを実行 しない] をチェックし、[次へ>>] をクリックします。



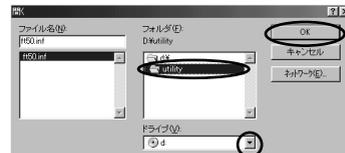
7 モデムを一覧から選択するので 検出しない] をチェックして、 [次へ>>] をクリックします。



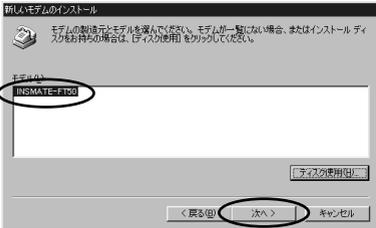
8 [ディスク使用] をクリックします。



9 [参照] をクリックします。 「開く」画面が表示されます。



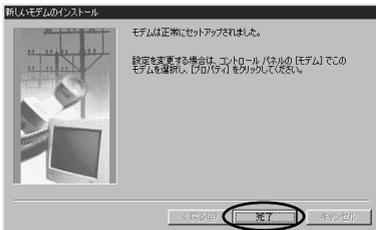
- 10 CD-ROMをセットしたドライブを指定し、[utility] フォルダをダブルクリックして、[OK] をクリックします。
モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



- 11 [INSMATE-FT50] を選択し、[次へ >] をクリックします。



- 12 [モデムを接続するポート] の中から、INSメイトFT50を接続したポートをクリックし、[次へ >] をクリックします。
[所在地情報] の画面が表示された場合は、ご使用に合わせて正しく設定し、[次へ >] をクリックしてください。



- 13 [完了] をクリックします。
選択したモデム定義ファイルが追加されていることを確認してください。

- 14 [ダイヤルのプロパティ] をクリックします。



- 15 [所在地情報] をご使用に合わせて正しく設定し、[OK] をクリックします。
以上でインストールは完了です。

お知らせ

あらかじめ、ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPプロトコルがインストールされていることを確認してください。
インストールされていない場合は、「ダイヤルアップネットワークのインストールを行う」および「TCP/IPのインストールを行う」の手順に従ってください。

③ ダイヤルアップネットワー クを確認する

1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックします。



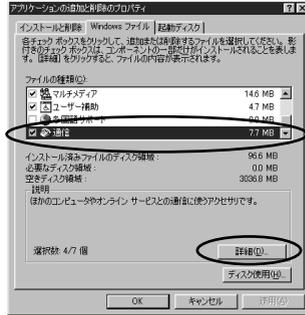
ダイヤルアップネットワークがインストールされているときは、[ダイヤルアップネットワーク] フォルダが表示されます。



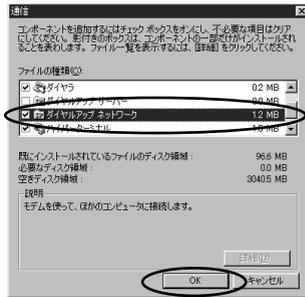
ダイヤルアップネットワークがインストールされていなかったときは、「ダイヤルアップネットワークのインストールを行う」(右記)に進んでください。
ダイヤルアップネットワークがインストールされていたときは、「TCP/IPを確認する」(P19)に進んでください。

④ ダイヤルアップネットワー クのインストールを行う

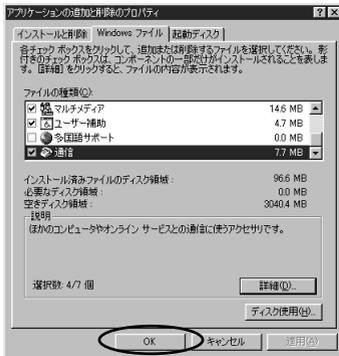
1 「コントロールパネル」の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されますので、画面上段の[Windowsファイル]をクリックします。



2 [ファイルの種類] から [通信] を選択し、[詳細]をクリックします。
「通信」画面が表示されます。



3 [ファイルの種類] の [ダイヤルアップネットワーク] をチェックして、[OK] をクリックします。「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。



4 [OK] をクリックします。Windows® 98のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。以上でインストールは完了です。Windows® 98を再起動することにより、ダイヤルアップネットワークが有効になります。再起動する際には、フロッピーディスクおよびCD-ROMをドライブから抜いてください。

5 TCP/IPを確認する

インターネットの接続に必要な「TCP/IP」がインストールされているかを確認します。

1 [コントロールパネル] の [ネットワーク] をダブルクリックします。「ネットワーク」画面が表示されます。

2 一覧に [TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] があるかを確認します。

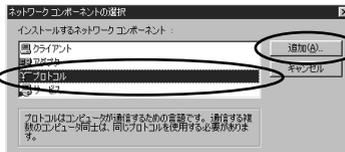
[TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] がない場合 「TCP/IPのインストールを行う」(右記)に進んでください。
[TCP/IP->ダイヤルアップアダプタ] がある場合 [キャンセル] をクリックして、「接続先の設定を行う」(P20)に進んでください。

6 TCP/IPのインストールを行う

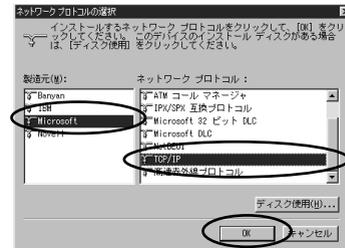
1 [コントロールパネル] の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。「ネットワーク」画面が表示されます。



2 「ネットワークの設定」の [追加] をクリックします。「ネットワークコンポーネントの選択」画面が表示されます。



3 [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されます。



(次ページへ続く)

- 4 [製造元] から [Microsoft] を選択し、[ネットワークプロトコル] から [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックします。さらに「ネットワーク」画面で [OK] をクリックします。

Windows® 98のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。「DHCPクライアント」画面が表示された場合は、[いいえ]をクリックしてください。Windows® 98を再起動することにより、「TCP/IP」が有効になります。再起動する際には、フロッピーディスクおよびCD-ROMをドライブから抜いてください。

7 接続先の設定を行う

- 1 [マイコンピュータ] を開き、[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックします。

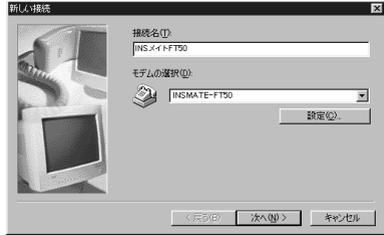
[ダイヤルアップネットワーク] が表示されます。



[ダイヤルアップネットワークへようこそ] が表示された場合は、[次へ>] をクリックすると [新しい接続] ダイアログボックスが表示されます。手順3から設定を行ってください。

- 2 [新しい接続] アイコンをダブルクリックします。

[新しい接続] ダイアログボックスが表示されます。



- 3 [接続名] [モデムの選択] を設定します。

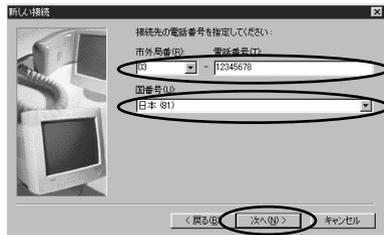
[接続名] は、ダイヤルアップネットワークに作成するアイコンの名前を入力してください。



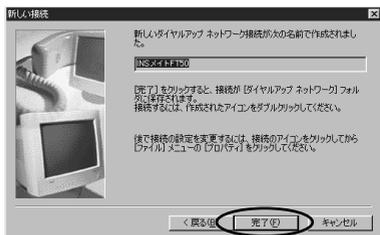
- 4 [次へ>] をクリックし、接続先の電話番号を設定します。

アクセスポイントの電話番号を入力してください。

[国番号] は [日本 (81)] を選択してください。

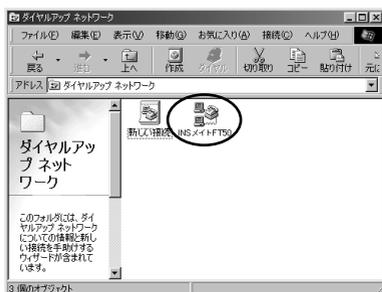


5 [次へ>] をクリックします。



ダイヤルアップネットワークに作成されたアイコンの名前を確認します。

6 [完了] をクリックします。 ダイヤルアップネットワークに、作成したアイコンが表示されます。



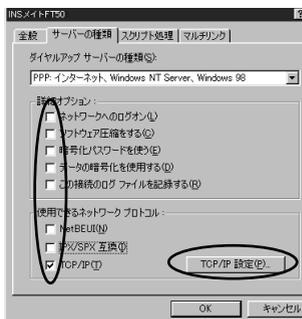
8 TCP/IPの設定を行う

1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックし、ウィンドウのメニューの [プロパティ] をクリックします。 作成したアイコンのプロパティが表示されます。



2 [サーバーの種類] をクリックし、[詳細オプション] [使用できるネットワークプロトコル] を設定します。

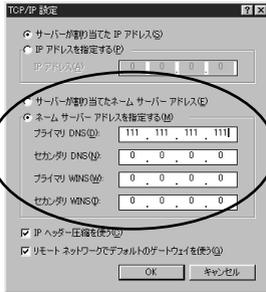
[詳細オプション] の各項目のチェックはすべてはずしてください。
[使用できるネットワークプロトコル] は、[TCP/IP] のみチェックし、その他のチェックをはずしてください。



(次ページへ続く)

3 [TCP/IP設定] をクリックし、TCP/IPの設定を行います。

[ネームサーバーアドレスを指定する] をクリックし、プライマリDNSにプロバイダから通知されたドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダから通知されていない場合などのときは、[サーバーが割り当てたサーバーアドレス] を選択したままにしてください。

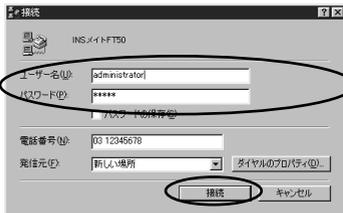


4 各画面で [OK] をクリックし、設定を完了します。

プロバイダへの加入手続きが完了していると、インターネットへのアクセスが可能となります。

9 インターネットへの接続

1 作成した接続のアイコンをダブルクリックし、[ユーザー名] [パスワード] を入力します。



2 [接続] をクリックします。接続中の画面が表示されます。



3 WWWブラウザなどのアプリケーションソフトウェアを起動します。操作は、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参照してください。

4 終了するときは、タクスターの [ダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックし、[切断] をクリックします。

お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、INSメイトFT50の電源スイッチをOFFにするか、INSメイトFT50の電源プラグおよび乾電池を抜いて切断してください。

接続しているあいだは、接続時間分の通信料金が発生します。

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

必要な準備

インターネットを利用するために、以下の準備が必要です。

	Windows® Meの場合
TCP/IPソフトウェア	Windows® Meに付属しています。
PPPモジュール	Windows® Meに付属しています。
WWWブラウザ・電子メール	Windows® Meに付属しています。
インターネットサービスプロバイダへの加入	インターネットにアクセスするサービスを提供するプロバイダに加入するのが一般的です。

Windows® Meをご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。付属品のCD-ROMを使って行います。



お知らせ

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。
ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのインストールには、Windows® MeのCD-ROMまたは、フロッピーディスクが必要になる場合があります。

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® Me

Windows® Meを使ってインターネットにアクセスするには、以下の作業が必要です。

1 パソコンを起動する

パソコンの電源を入れ、起動します。
デスクトップ画面が表示されます。

2 [スタート]をクリックし、[設定] [コントロールパネル]をクリックします。

[コントロールパネル]が表示されます。

2 モデム定義ファイルの インストールを行う

1 付属品のCD-ROMをパソコンの ドライブに入れます。

メニュー画面が起動した場合は、[END]をクリックしてメニュー画面を閉じてください。



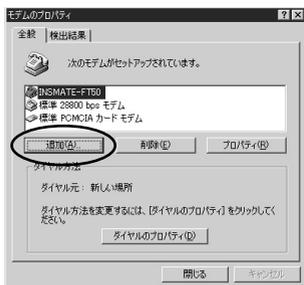
(次ページへ続く)

3 [モデム アイコンをダブルクリック します。

[モデムのプロパティ] ダイアログボックス
が表示されます。

これまで、モデムがセットアップされてい
なかったときなどは、[モデムのプロパティ] ダイ
アログボックスが表示されずに[モデムウィ
ザード]が表示されます。手順4の[モデムウィ
ザード]が表示されたところへ進みます。

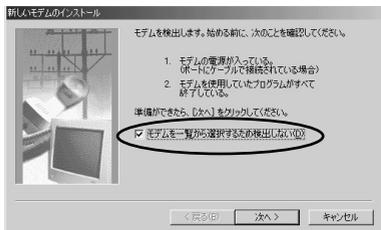
既に「INSMATE-FT50」が登録されている
場合は[キャンセル]をクリックし、「接
続先の設定を行う」(P26)に進んでくだ
さい。



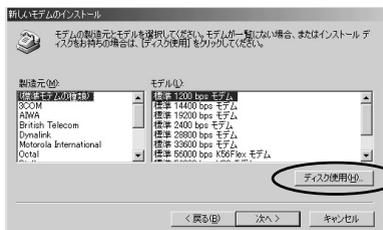
4 [追加] をクリックします。

[新しいモデムのインストール] が表示され
ます。

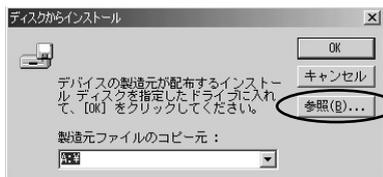
ここで、「インストールするモデムの種類を
選んでください」と表示された場合には[そ
他]を選択して[次へ>]をクリックし、さら
に[ハードウェアウィザードを実行しな
い]をチェックして[次へ>]をクリックし
ます。



5 [モデムを一覧から選択するため 検出しない] をチェックして、 [次へ>] をクリックします。



6 [ディスク使用] をクリックします。

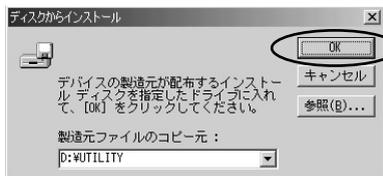


7 [参照] をクリックします。

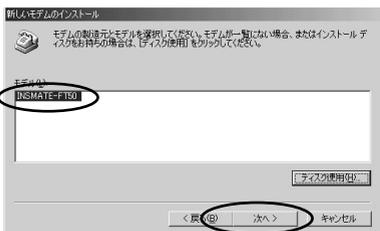
「開く」画面が表示されます。



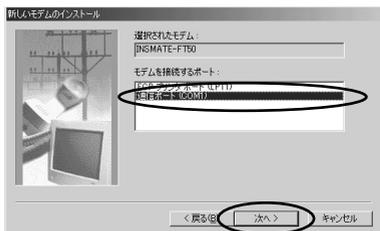
8 CD-ROMをセットしたドライブ を指定し、[utility] フォルダを ダブルクリックして、[OK] をク リックします。



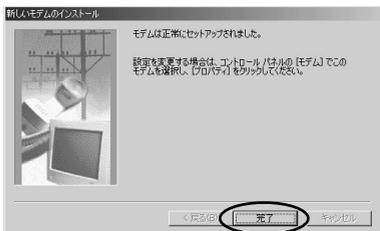
- 9 [OK] をクリックします。
モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



- 10 [INSMATE-FT50] を選択し、
[次へ>] をクリックします。



- 11 [モデムを接続するポート] の中
から、INSメイトFT50を接続し
たポートをクリックし、[次へ>]
をクリックします。
[所在地情報] の画面が表示された場合は、
ご使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]
をクリックしてください。



- 12 [完了] をクリックします。
選択したモデム定義ファイルが追加されてい
ることを確認してください。

- 13 [ダイヤルのプロパティ] をクリッ
クします。



- 14 [所在地情報] をご使用に合わせ
て正しく設定し、[OK] をクリッ
クします。
以上でインストールは完了です。

3 接続先の設定を行う

- 1 [スタート]をクリックし、[設定] [ダイヤルアップネットワーク] をクリックします。
[ダイヤルアップネットワーク]が表示されます。



[ダイヤルアップネットワークへようこそ]が表示された場合は、[次へ>]をクリックすると[新しい接続]ダイアログボックスが表示されます。手順3から設定を行ってください。

2 [新しい接続] アイコンをダブルクリックします。

[新しい接続] ダイアログボックスが表示されます。



3 [接続名] [モデムの選択] を設定します。

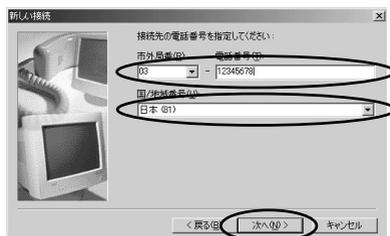
[接続名]は、ダイヤルアップネットワークに作成するアイコンの名前を入力してください。



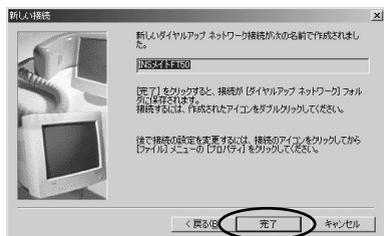
4 [次へ>] をクリックし、接続先の電話番号を設定します。

アクセスポイントの電話番号を入力してください。

[国番号]は[日本(81)]を選択してください。



5 [次へ>] をクリックします。



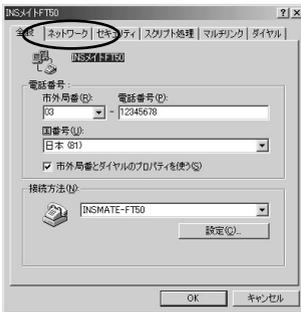
ダイヤルアップネットワークに作成されたアイコンの名前を確認します。

- 6 [完了] をクリックします。
ダイヤルアップネットワークに、作成したアイコンが表示されます。



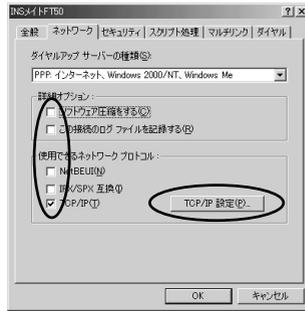
4 TCP/IPの設定を行う

- 1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックし、ウィンドウのメニューの [プロパティ] をクリックします。
作成したアイコンのプロパティが表示されます。



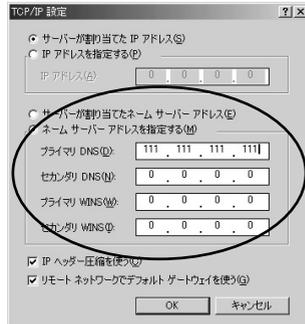
- 2 [ネットワーク] をクリックし、[詳細オプション] [使用できるネットワークプロトコル] を設定します。

[詳細オプション]の各項目のチェックはすべてはしてください。
[使用できるネットワークプロトコル]は、[TCP/IP]のみチェックし、その他のチェックはすべてはしてください。



- 3 [TCP/IP設定] をクリックし、TCP/IPの設定を行います。

[ネームサーバーアドレスを指定する] をクリックし、プライマリDNSにプロバイダから通知されたドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。
プロバイダから通知されない場合などのときは [サーバーが割り当てたサーバーアドレス] を選択したままにしてください。



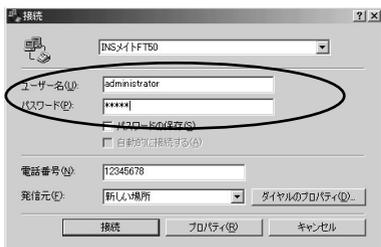
(次ページへ続く)

4 各画面で [OK] をクリックし、 設定を完了します。

プロバイダへの加入手続きが完了していると、インターネットへのアクセスが可能となります。

5 インターネットへの接続

1 作成した接続のアイコンをダブル クリックし、[ユーザー名] [パ スワード] を入力します。



2 [接続] をクリックします。 接続中の画面が表示されます。



接続が完了すると「ダイヤルアップネットワーク」画面に接続時間が表示されます。

3 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。

4 終了するときは、タスクバーの [ダイヤルアップ接続] アイコン をダブルクリックし、[切断] を クリックします。

お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、INSメイトFT50の電源スイッチをOFFにするか、INSメイトFT50の電源プラグおよび乾電池を抜いて切断してください。

接続しているあいだは、接続時間分の通信料金が発生します。

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

必要な準備

インターネットを利用するために、以下の準備が必要です。

	Windows® 2000の場合
TCP/IPソフトウェア	Windows® 2000に付属しています。
PPPモジュール	Windows® 2000に付属しています。
WWWブラウザ・電子メール	Windows® 2000に付属しています。
インターネットサービスプロバイダへの加入	インターネットにアクセスするサービスを提供するプロバイダに加入するのが一般的です。

Windows® 2000をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。付属品のCD-ROMを使って行います。



お知らせ

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのインストールには、Windows® 2000のCD-ROMまたは、フロッピーディスクが必要になる場合があります。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。

Windows® 2000

Windows® 2000を使ってインターネットにアクセスするには、以下の作業が必要です。

① パソコンを起動する
パソコンの電源を入れ、起動します。

2 [スタート] ボタンをクリックして、
[設定] をポイントし、[コントロールパネル] をクリックします。
[コントロールパネル] が表示されます。

② モデム定義ファイルのインストールを行う

1 付属品のCD-ROMをパソコンのドライブに入れます。

メニュー画面が起動した場合は、[END] をクリックしてメニュー画面を閉じてください。



(次ページへ続く)

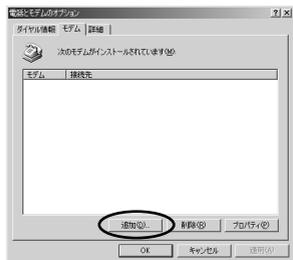
3 [電話とモデムのオプション] アイコンをダブルクリックします。

[電話とモデムのオプション] ダイアログボックスが表示されますので、画面上段の[モデム]をクリックします。

INSメイトFT50を接続したポートにモデムがセットアップされている場合は削除してください。

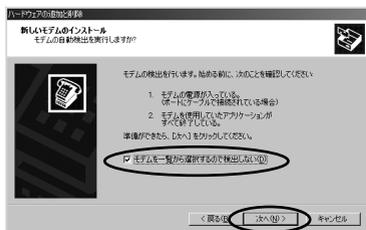
これまで、モデムがセットアップされていなかったときなどは、[モデムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されずに「新しいモデムのインストール」画面が表示されますので、手順4の「新しいモデムのインストール」画面が表示されたところへ進みます。

既に「INSMATE-FT50」が登録されている場合は[キャンセル]をクリックし、「接続先の設定を行う」(P32)に進んでください。

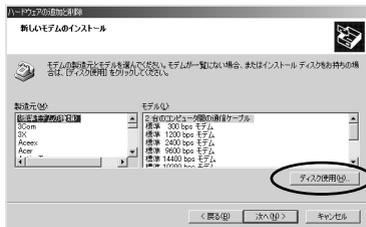


4 [追加] をクリックします。

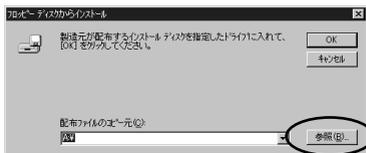
「ハードウェアの追加と削除」画面が表示されます。



5 [モデムを一覧から選択するので検出しない] をチェックして [次へ>] をクリックします。



6 [ディスク使用] をクリックします。



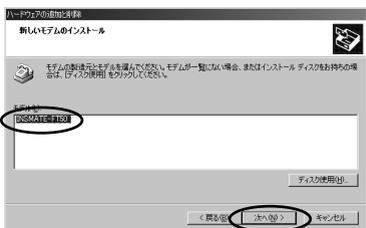
7 [参照] をクリックします。

「ファイルの場所」画面が表示されます。



8 CD-ROMをセットしたドライブを指定し、[utility] フォルダをダブルクリックして、[開く] をクリックして、[OK] をクリックします。

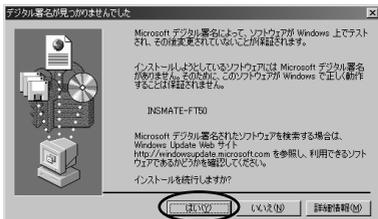
モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



9 「INSMATE-FT50」を選択し、 [次へ>]をクリックします。



「デジタル署名が見つかりませんでした」が表示された場合は [はい] をクリックします。



10 モデムを接続するポートの中から、 INSメイトFT50を接続したポートを クリックし、[次へ>]をクリ ックします。

[所在地情報]の画面が表示された場合はご
使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]を
クリックしてください。



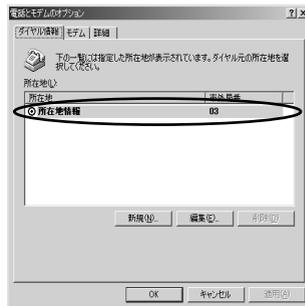
11 [完了]をクリックします。



選択したモデム定義ファイルが追加されてい
ることを確認してください。

12 [ダイヤル情報]をクリックします。

13 [所在地情報]をダブルクリック します。



14 [所在地情報]をご使用に合わせ て正しく設定し、[OK]をクリ ックして、[電話とモデムのオプ ション]ダイアログボックスで[OK] をクリックします。

以上でインストールは完了です。

③ 接続先の設定を行う

1 [マイネットワーク] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

[ネットワークとダイヤルアップ接続] が表示されます。

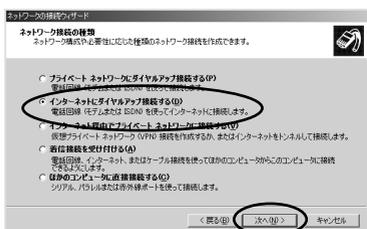


2 [新しい接続の作成] アイコンをダブルクリックします。

[ネットワークの接続ウィザード] が表示されます。

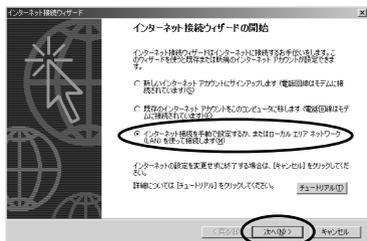


3 [次へ>] をクリックします。

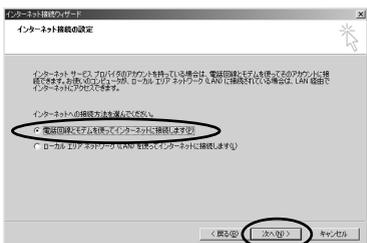


4 [インターネットにダイヤルアップ接続する] をチェックして [次へ>] をクリックします。

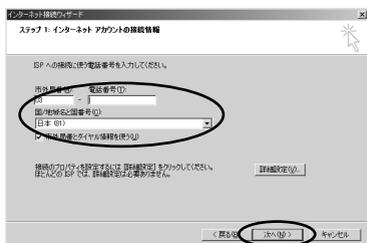
[インターネット接続ウィザード] が表示されます。



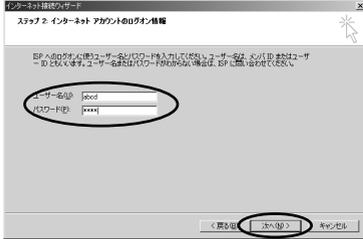
5 [インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します] をチェックして [次へ>] をクリックします。



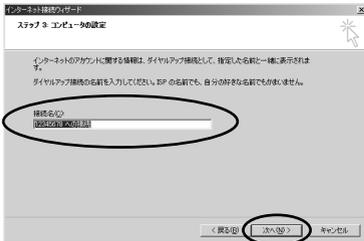
6 [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します] をチェックして [次へ>] をクリックします。



7 接続先の電話番号を設定して、
[次へ>]をクリックします。
アクセスポイントの電話番号を入力してください。
[国番号]は[日本(81)]を選択してください。

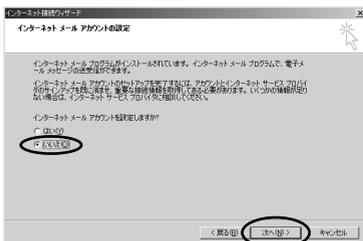


8 ユーザ名とパスワードを入力して
[次へ>]をクリックします。



ダイヤルアップネットワークに作成されたアイコンの名前を確認します。

9 [接続名]を設定して[次へ>]
をクリックします。



10 [いいえ]をチェックして[次へ>]
をクリックして、[完了]
をクリックします。

必要に応じて[はい]をチェックしてインターネットメールアドレスを設定してください。

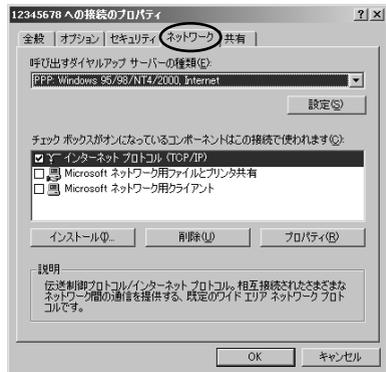
11 [完了]をクリックします。
ダイヤルアップネットワークに、作成したアイコンが表示されます。



4 TCP/IPの設定を行う

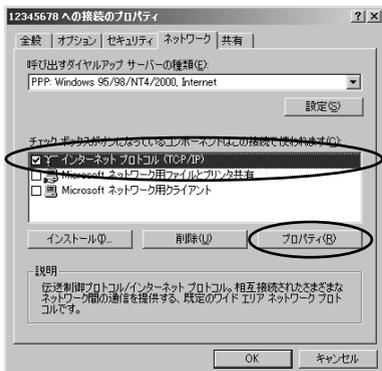
1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックし、ウィンドウのメニューの[プロパティ]をクリックします。

作成したアイコンのプロパティが表示されます。



(次ページへ続く)

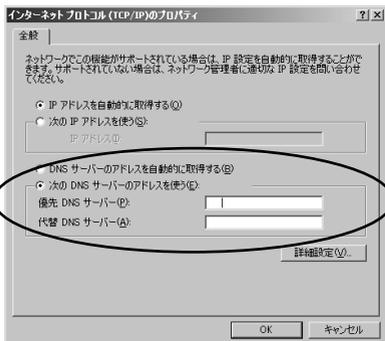
- 2 [ネットワーク] をクリックし、
[インターネットプロトコル]、
[プロパティ] を設定します。



- 3 [次のDNSサーバーのアドレスを
使う] をクリックし、TCP/IPの
設定をします。

優先DNSサーバにプロバイダから通知された
ドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入
力してください。

プロバイダからDNSサーバのアドレスを指定
されていない場合は、空白のままにしてくだ
さい。



- 4 各画面で [OK] をクリックし、
設定を完了します。

プロバイダへの加入手続きが完了している
と、インターネットへのアクセスが可能とな
ります。

⑤ インターネットへの接続

- 1 [マイネットワーク] を右クリックし、
[プロパティ] をクリックします。
- 2 [ダイヤルアップ接続] をダブル
クリックし [ユーザー名] と [パ
スワード] を入力します。



- 3 [ダイヤル] をクリックします。
回線が接続します。

- 4 WWWブラウザなどのアプリケー
ションソフトウェアを起動しま
す。
操作は、アプリケーションソフトウェアの取
扱説明書などを参照してください。

- 5 終了するときには、タスクバーの
[ダイヤルアップ接続] アイコ
ンをダブルクリックし、[切断] を
クリックします。

● お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、INSメ
イトFT50の電源スイッチをOFFにするか、
INSメイトFT50の電源アダプタおよび乾電
池を抜いて切断してください。
接続している間は、接続時間分の通信料金が
発生します。

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、
ソフトウェアメーカー、パソコンメー
カー、プロバイダ等にお問い合わせください。

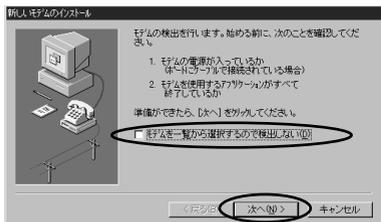
3 [モデム]アイコンをダブルクリックします。

[モデムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

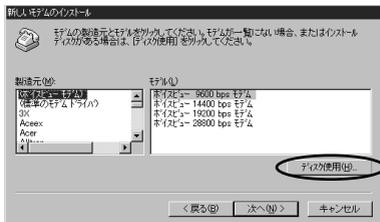
本商品を接続したポートにモデムがセットアップされている場合は削除してください。これまで、モデムがセットアップされていなかったときなどは、[モデムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されずに「新しいモデムのインストール」画面が表示されます。手順4の「新しいモデムのインストール」画面が表示されたところへ進みます。既に「INSMATE-FT50」が登録されている場合は[閉じる]をクリックし、「接続先の設定を行う」(P38)に進んでください。



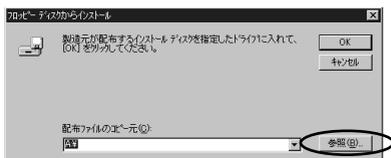
4 [追加]をクリックします。 「新しいモデムのインストール」画面が表示されます。



5 [モデムを一覧から選択するので 検出しない]をチェックして[次へ>] をクリックします。



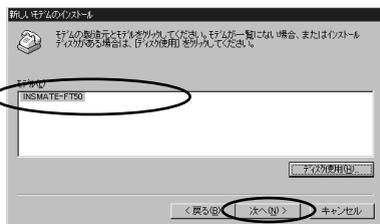
6 [ディスク使用]をクリックします。



7 [参照]をクリックします。 「ファイルを見つけます」画面が表示されます。



8 CD-ROMをセットしたドライブを 指定し、[utility]フォルダをダブル クリックして、[開く]をクリックして、 [OK]をクリックします。 モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



9 「INSMATE-FT50」を選択し、
[次へ>]をクリックします。



10 モデムを接続するポートの中から、
INSメイトFT50を接続したポート
をクリックし、[次へ>]をクリッ
クします。

[所在地情報]の画面が表示された場合はご
使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]を
クリックしてください。



11 [完了]をクリックします。



選択したモデム定義ファイルが追加されてい
ることを確認してください。

12 [閉じる]をクリックします。
[モデムセットアップ]のダイアログボッ
クスが表示されます。



13 [はい]をクリックします。
INSメイトFT50を接続したポートにデバイ
スが表示された場合は削除してください。

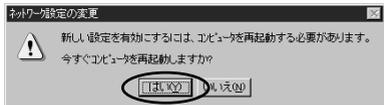


14 [追加]をクリックし、手順8で
選択したモデム定義ファイルを選
択して[OK]をクリックします。



15 [ネットワーク]をクリックし、
ダイヤルアッププロトコルの
[TCP/IP]のみチェックして
[OK]をクリックします。

16 [続行]をクリックし[はい]を
クリックして、Windows NT®
4.0を再起動します。
再起動する際にはフロッピーディスクおよび
CD-ROMをドライブから抜いてください。



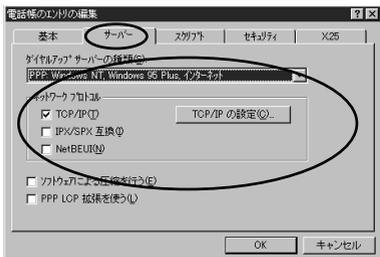
3 接続先の設定を行う

1 [マイコンピュータ] をダブルクリックし [ダイヤルアップネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

すでにほかの接続先が登録されている場合は、「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示されますので[新規] をクリックします。[エントリ名] は契約したプロバイダの名前を設定し[電話番号] は契約したプロバイダの電話番号を設定します。

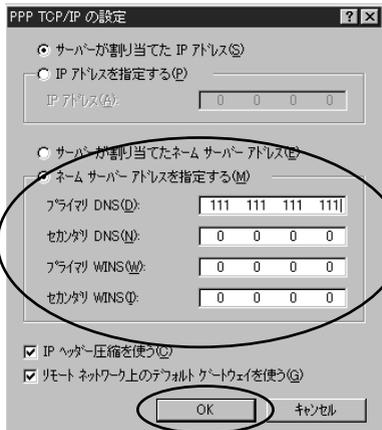


2 画面上段の [サーバー] をクリックし [TCP/IP] のみチェックします。



3 [TCP/IPの設定] をクリックし、TCP/IPの設定をします。

[ネームサーバーアドレスを指定する] をクリックし、プライマリDNSにプロバイダから通知されたドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダから通知されていない場合などのときは [サーバーが割り当てたサーバーアドレス] をクリックしたままにしてください。



4 各画面で [OK] をクリックし、設定を完了します。

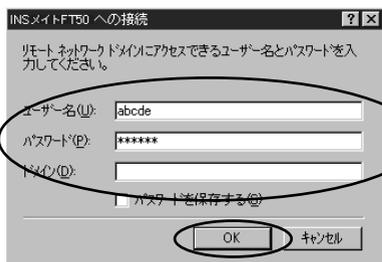
プロバイダへの加入手続きが完了していると、インターネットへのアクセスが可能となります。

④ インターネットへの接続

- 1 [マイコンピュータ] をダブルクリックし、[ダイヤルアップネットワーク] アイコンをダブルクリックします。



- 2 [ダイヤル] をクリックし [ユーザー名] と [パスワード] を入力します。



- 3 [OK] をクリックします。
回線が接続します。

- 4 WWWブラウザなどのアプリケーションソフトウェアを起動します。

操作は、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参照してください。

- 5 終了するときには、[コントロールパネル] の [ダイヤルアップモジュール] をダブルクリックし、[切断] をクリックします。

🌀 お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、INSメイトFT50の電源スイッチをOFFにするか、INSメイトFT50の電源プラグおよび乾電池を抜いて切断してください。

接続しているあいだは、接続時間分の通信料金が発生します。

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

必要な準備

インターネットを利用するために、以下の準備が必要です。

	Macintoshの場合
TCP/IPソフトウェア	Mac OSに付属しています。
PPPモジュール	Mac OSに付属しています。
WWWブラウザ・電子メール	フリーウェアや市販品のWWWブラウザソフトをご用意ください。
インターネットサービスプロバイダへの加入	インターネットにアクセスするサービスを提供するプロバイダに加入するのが一般的です。



お知らせ

ここでの説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、プロバイダ等にお問い合わせください。

Mac OS 8.1、8.5、8.5.1、8.6、9

TCP/IPとOpen Transport PPPを使ってインターネットにアクセスするには、以下の作業が必要です。

1 **パソコンを起動する**
パソコンの電源を入れ、起動します。

2 **TCP/IPの設定**

1 [アップルメニュー] をプルダウンし、[コントロールパネル] を開きます。

2 [TCP/IP] アイコンをダブルクリックし、ネームサーバアドレス等を設定します。

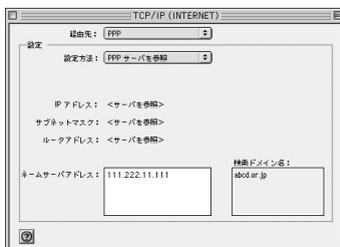
以下のように設定します。

[経由先]..... [PPP] を選択

[設定方法]..... [PPPサーバを参照] を選択

[ネームサーバアドレス]..... プロバイダから通知されたネームサーバアドレス

[検索ドメイン名]..... プロバイダから通知されたドメインサーバ名



3 [TCP/IP] を閉じます。

4 「変更内容を現在の設定に保存しますか?」と表示されたら、[保存] をクリックします。

3 Open Transport PPPの設定

1 付属品のCD-ROMの [utility] フォルダをダブルクリックします。

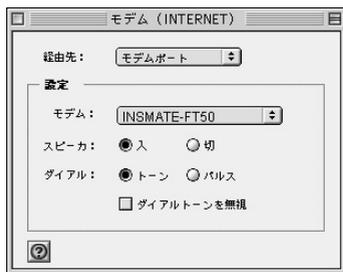
2 [CCL] フォルダ内の [INSMATE-FT50] を [システムフォルダ] の [機能拡張] の [Modem Scripts] フォルダへコピーします。

INSMATE-FT50とパソコン間の通信速度を230.4 kbit/sで利用する場合は「INSMATE-FT50 230400」をご利用ください。

選択したファイルによる通信速度に合わせて、電池カバー内にある設定スイッチ（取扱説明書 P29）で「速度設定」（取扱説明書 P30）を切り替えてインターネットをご利用ください。

3 [アップルメニュー] をプルダウンし、[コントロールパネル] [モデム] を選択します。

モデムのコントロールパネルが開きます。



4 モデムの設定を行います。

以下の内容を参考にして、設定してください。
[経由先]……本商品を接続したポートを [モデムポート]または[プリンタポート]から選択

[モデム]……INSMATE-FT50を選択
[ダイヤル]……トーンを選択

5 ウィンドウを閉じるとき、設定を保存します。

6 [アップルメニュー] をプルダウンし、[コントロールパネル] [リモートアクセス] を選択します。

Open Transport PPPのコントロールパネルが開きます。



7 [登録利用者] がチェックされていることを確認します。また、ユーザID等を設定します。

以下の内容を参考にして、設定してください。
[名前]……プロバイダから発行されたアカウントを入力
[パスワード]……プロバイダから発行されたパスワードを入力
[電話番号]……アクセスポイントの電話番号を入力

8 ウィンドウを閉じるとき、設定を保存します。

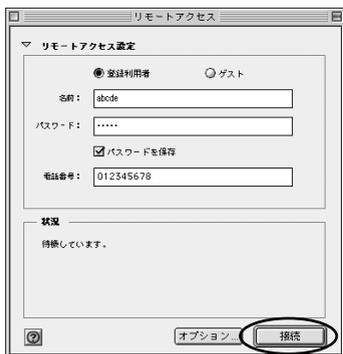
このあと、プロバイダへの加入手続きが完了していると、インターネットへのアクセスが可能となります。

4

インターネットへの接続

- 1 [アップルメニュー] をプルダウンし、[コントロールパネル] [リモートアクセス] を選択します。

Open Transport PPPのコントロールパネルが開きます。



- 2 [接続] ボタンをクリックします。

- 3 WWWブラウザなどのアプリケーションを起動します。
操作は、アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参照してください。

- 4 終了するときは、[接続を切る] をクリックします。

インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント

アクセスポイントの電話番号

電話回線用（モデム用）や非同期V.110のアクセスポイントでは通信できません。利用する通信モードのアクセスポイントに設定しているか確認してください。

ドメインネームサーバのIPアドレス

「DNS項目がありません」「このサーバーは見つかりません」などの通知が表示される場合は、DNS（ドメインネームサーバ）のIPアドレスやドメイン名の設定が間違っていないか確認してください。

ユーザ名、パスワード

INSメイトFT50のB1/B2が表示したあとに切断されるような場合は、ユーザ名（ユーザID、PPPログイン名などと呼ばれることもあります）、パスワードが正しく設定されているか確認してください。

インターネットにつながらない

- RS-232Cポートをご利用の場合
INSメイトFT50とパソコンの通信速度が一致していないことが考えられますので、パソコンの通信速度の設定を確認してください。

Q & A

データ通信について

- Q.接続可能なインターネットサービスプロバイダの条件には何が挙げられますか。
- A.同期（64 kbit/s）またはMP（128 kbit/s）のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダであれば接続可能です。非同期V.110のアクセスポイントには接続できません。
- Q.フロー制御は何をサポートしていますか。
- A.RS/CSによるハードフローをサポートしています。
- Q.データ通信の接続手順は何ですか。
- A.ATコマンドです。V.25bis等には対応していません。
- Q.データ通信のMP（PPP Multilink Protocol）には対応していますか。
- A.対応しています。MP方式のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダに接続するときは、B1、B2チャンネル2本を使用して128 kbit/sのデータ通信ができます。
- Q.ターミナルソフトでATと入力したがOKが返ってこないのですが。
- A.次の点を確認してください。
- ・ATの次にリターンキーを押しましたか。
 - ・aTやAtと入力していませんか。
 - ・漢字変換により全角文字になっていませんか。
 - ・RS-232Cケーブルは正しく接続されていますか。
 - ・RS-232Cケーブルは付属品（ストレートタイプ）で接続していますか。
 - ・設定スイッチの速度設定は正しいですか。
- Q.ATコマンドによる設定は1コマンドずつしか記述できませんか。
- A.ATコマンドは連続して記述できます。
- Q.インターネット接続のための設定は。
- A.接続先のインターネットサービスプロバイダの指定に従った設定が必要です。一般的には、DNSサーバの設定、通信モード（同期64 kbit/sまたはMP128 kbit/s）、アクセスポイントの電話番号、ユーザ名およびパスワードの設定が必要です。
- Q.DNSとは何ですか。
- A.Domain Name Serviceの略で、数値（例えば111.11.11.2.3など）ではわかりにくい端末のアドレス体系を、人間にわかりやすい文字列（ドメインネーム；例えばntt-east.co.jp等）で表現できるようにするものです。
- Macintoshをお使いの場合
- Q.Macintoshで動作するターミナルソフトはありますか。
- A.市販のパソコン雑誌の付録やBBS、WWW等によりフリーソフトを入手する必要があります。

MEMO

MEMO

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - ^{トクニイーナ}109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2000 NTEAST・NTTWEST



本2159-1(2000.10)
INSメイトFT50ホンタイトリセツ